

令和7年第4回厚沢部町議会定例会提案理由書

(令和7年12月9日)

令和7年、第4回、厚沢部町議会定例会の開会にあたり、一言ごあいさつと、提案理由を申し上げます。

始めに、昨夜11時15分ごろ青森県沖で発生した地震は、青森県で、最大震度6強、厚沢部町も震度4を観測いたしました。

深夜の地震発生ということで、就寝中の方も多かったと思います。

現在のところ、町内での被害報告はありませんが、引き続き情報収集に努めているところであります。

また、後発地震注意情報が発表されており、巨大地震の発生する可能性が特別に高いということではありませんが、今後1週間程度、注意が必要とのことであります。

これから厳寒期を迎えますが、町民の皆様には、日頃からの地震等の災害に対する万全の備えをお願いするものであります。

去る11月27日から30日にかけて、厚沢部町と友好交流協定を結んでおります、台湾花蓮県の寿豊郷を公式訪問してまいりました。

私をはじめ、議員、町内各関係団体の代表、教育長等、総勢

8名の訪問団で、曾郷長をはじめとする寿豊郷の幹部、農協関係者の皆様と、今後の交流の進め方等について意見交換を行ってまいりました。

寿豊郷は、台湾の中では農業が盛んな地域ではありますが、厚沢部町と同じく、少子化・人口減少が進んでおり、本町が取り組んでおります、保育園留学事業に大きな関心を持っておられました。

曾郷長のあいさつの中で、来年、郷長をはじめとする寿豊郷の関係者が、厚沢部町を公式訪問することが、正式に決定したとの報告がありました。

寿豊郷の訪問団が来町の際は、町を挙げて歓迎をしたいと考えております。

昨日、高市内閣の補正予算案が臨時国会に提出されました。10月21日の内閣発足以降、これまで26年間続いた自民・公明の連立体制から、自民・維新による連立へ大きく体制が転換したところであります。高市内閣は、「責任ある積極財政」の考え方にに基づき、「物価高対策」、「投資促進策」、「安全保障」を柱とする「『強い経済』を実現する総合経済対策」を取りまとめ、それらを実行するための予算として一般会計の総額で18兆3千億円規模となりました。

特に、物価高対策は子ども一人当たり2万円の子育て応援手当支給や電気・ガス料金負担軽減支援、各自治体が地域の

実情に応じて使える「重点支援地方交付金」などの予算が確保されております。

本町といたしましても、町民の生活を支援するため、国の補正予算の成立に合わせて早期かつ迅速な対応に努めてまいります。

また、現在検討されております税制改正については、地方財政に影響を及ぼすことが無いよう、十分な財源が確保されることを強く望むとともに、今後の国の動向を注視してまいります。

次に、本定例会に提案いたします案件は、補正予算案 6 件、条例の一部改正案及び制定案 4 件、請負契約の締結案 3 件、人事案 2 件の計 15 件であります。

議案第 1 号の令和 7 年度厚沢部町一般会計補正予算につきましては、1 億 1 千 587 万 9 千円を追加し、予算の総額を 59 億 6 千 868 万 1 千円とするもので、主な内容は、

議会費及び総務費では、令和 7 年人事院勧告に伴う給料等の増のほか、財政調整基金積立金、地域幹線系統バス運行費補助金、

民生費では、国保及び介護特別会計繰出金、

衛生費では、簡易水道事業会計繰出金であります。

農林水産業費では、農業集落排水事業会計繰出金のほか、

スマート農業等機械導入支援事業費補助金、産地生産基盤パワーアップ事業費補助金、後継就農奨励金、有害鳥獣対策費の増額補正であります。

特に、昨年度から新たに実施しましたスマート農業等機械導入支援事業につきましては、前年を大幅に上回る 70 件の申請があり、物価高騰による厳しい経営環境の中でも積極的に設備投資を行う農業者を支援するものであります。

その他、商工費では、うずら温泉の修繕料増額、
消防費では、檜山広域行政組合消防費負担金の増額、
教育費では、学校給食材料費高騰に伴う賄材料費の増額、
災害復旧費は、復旧事業の一部確定による減額、
公債費は、償還開始時期の確定による減額であります。

議案第 2 号の令和 7 年度厚沢部町国民健康保険事業特別会計補正予算につきましては、4 千 946 万 6 千円を追加し、予算の総額を 5 億 8 千 67 万 8 千円とするもので、人件費及び一般被保険者療養給付費等の増額であります。

議案第 3 号の令和 7 年度厚沢部町後期高齢者医療特別会計補正予算につきましては、170 万 3 千円を追加し、予算の総額を 8 千 753 万 4 千円とするもので、後期高齢者医療システム改修委託料であります。

議案第 4 号の令和 7 年度厚沢部町介護保険事業特別会計補正予算につきましては、保険事業勘定について 78 万円を追加し、予算の総額を 6 億 9 千 209 万 7 千円とするもので、介護サービス事業勘定について 1 万 6 千円を追加し、予算の総額を 263 万 7 千円とするもので、人件費の増額であります。

議案第 5 号の令和 7 年度厚沢部町簡易水道事業会計補正予算につきましては、119 万 6 千円を追加し、予定額を 6 億 6 千 4 万 9 千円とするもので、人件費の増額であります。

議案第 6 号の令和 7 年度厚沢部町農業集落排水事業会計補正予算につきましては、529 万 9 千円を追加し、予定額を 3 億 1 千 198 万 7 千円とするもので、人件費及び厚沢部地区中継ポンプ所動力制御盤更新工事の増額であります。

議案第 7 号の厚沢部町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について、議案第 8 号の特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について及び、議案第 9 号の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定につきましては、令和 7 年人事院勧告に基づきまして、職員等の給料及び期末・勤勉手当等、所要の改正を行うものであります。

議案第 10 号の児童福祉法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定につきましては、児童福祉法等の一部を改正する法律及び児童福祉施設の設備及び運営に関する基準等の一部を改正する内閣府令の施行に伴いまして、関係条例の一部を改正しようとするものであります。

議案第 11 号から議案第 13 号は去る 11 月 21 日、それぞれ一般競争入札を行った、厚沢部町道の駅物産館建設関連工事の請負契約の締結についてであります。

議案第 11 号の建築主体工事請負契約の締結につきましては、森川組・能登谷建設・高橋建設特定建設工事共同企業体、株式会社高木組の 2 者が入札した結果、森川組・能登谷建設・高橋建設特定建設工事共同企業体が 6 億 6 千 770 万円で落札、

議案第 12 号の機械設備工事請負契約の締結につきましては、大明・香川・山田特定建設工事共同企業体、池田煖房工業株式会社、昭栄設備工業株式会社の 3 者が入札した結果、大明・香川・山田特定建設工事共同企業体が 9 千 171 万 8 千円で落札、

議案第 13 号の電気設備工事請負契約の締結につきましては、桧山・鈴谷特定建設工事共同企業体、株式会社新営電気設備の 2 者が入札した結果、桧山・鈴谷特定建設工事共同企業体が 9 千 727 万 3 千円で落札し、それぞれ仮契約中であり、いずれも本契約を締結したく、地方

自治法第 96 条第 1 項第 5 号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第 2 条の規定により、議会の議決を求めるものであります。

議案第 14 号の監査委員の選任につきましては、所定の任期が満了することから、地方自治法第 196 条第 1 項の規定により、選任について議会の同意を求めるものであります。

諮問第 1 号の人権擁護委員の推薦につき、意見を求めることにつきましては、所定の任期が満了することから、その推薦について、議会の意見を求めるものであります。

以上が、本定例会に提案いたしました議案の概要であります。

詳細につきましては、副町長、関係課長に説明にあたるしますので、ご審議の上、ご賛同賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。